

## ■各担当の振り返り

「東京鶴翔同窓会 49 回 広告部会」2020/03/01

### ●佐藤 文彦（部会長）

※広告全体管理、広告営業活動、広告編集担当（佐藤雄喜さん）との窓口を担当

#### 1、営業アプローチについて

- ・新規又は、昨年実績のない広告依頼先については、大まかにリストアップした後、依頼状送付前に、アプローチの仕方を検討することが望ましい。例え同級生でも、しばらく会っていない場合は、間に親しい友人に入ってもらおうとか、紹介してもらった相手には、事前に電話をして、説明する等々。

#### 2、広告原稿の確認について

- ・広告主から広告原稿内容が前回通りと指示を頂いた場合でも、再度チェックした方がいい。今回、〇〇市〇〇の町名が抜けていたのがあった。親しい人なので、事なきを得たが。

#### 3、その他

- ・広告部会員はパソコンを持っている人が望ましい。私は持っていなかったため、非常に苦労した。特に、広告制作担当の佐藤雄喜氏とのやり取りで。
- ・また、実行委員は交通費の負担も大きいので、多少経費で負担できないものかと思えます。

### ●佐々木晶子（副部会長）

※部会長補佐、広告営業活動を担当

#### 1. 各種締切の設定について

- ・広告依頼への回答、広告原稿、広告原稿の確認、入金各締め切りを7日～10日間で短く設定した方がいいと思います  
締め切りを過ぎた人への、遠慮しながらの催促が多かったため

### ●加藤 悟（部員）

※広告主、営業活動進捗管理を担当

#### 1.グループ LINE の活用

- ・広告依頼先の共有、広告依頼先からの返信（ハキ、FAX、メール）、各自の進捗状況などをグループ LINE で情報共有して、その情報を進捗表に入れ込んで全体の進捗状況をメンバーで把握しながら進められたことは良かった。顔を合わせての打ち合わせも多数回行ったが、その間の状況を寸断なく共有でき、グループ LINE は有効なツールだった。
- ・グループ LINE が時として、「井戸端会議」的雑談の場と化し、LINE の履歴が雑談で占められると、過去の経緯などを振り返って確認するのに、肝心なところまでたどり着くのに障害となった。適度なメンバー間のコミュニケーションはあって良かったが・・・

#### 2.広告料入金管理

- ・「広告料入金管理表 0711」を見てもらうとわかると思うが、極端に入金が遅れた広告

主が2件ほどあった。催促や督促のやり方も広告部会でもっと議論したほうがよかったかもしれない。

### 3. 広告料と広告確定時期の目標設定

- ・ 広告は「取れるだけ取って益を出そう！」という活動ではだめ。「60件120万円」という明確な目標の設定は良かった。会報誌の広告枠決定や会場部会の特に食材やイベントの予算枠決定と連動しないといけないので、広告主の確定(=広告料収入の確定)と広告原稿の確定の締切日時を他部会とキッチリ決めておく必要があった。

#### ●大木 佳子 (事務局次長・書記兼務)

※各種郵送物作成及び発送を担当

##### 1. 名簿・送付文書について

- ・ 名簿の住所・会社名・役職・氏名、また文書内容などの確認と誤字などのチェックを必ず複数で行う。

##### 2. FAX と web ページによる広告掲載申し込みについて

- ・ 広告掲載申し込みの表に、新規か今までに掲載したことがあるかの欄があると、掲載依頼を受けた後の送付書類の確認が楽になると思った。

例えば赤字の部分を加えるようなこと

広告の掲載を申し込みます ( 新規 ・ 以前掲載あり ) ←○を付けてもらう

広告の掲載を申し込みません

#### ●石川 康博 (事務局長兼務)

※広告依頼文及び広告案内(新規・変更)を担当

##### 1. 広告依頼文への回答(広告の依頼を受けるかどうか) 期限日の設定について

- ・ 1月18日投函して締切を3月1日としたが、この期間が長すぎたと反省。  
→レスポンスが少なく、こちらからの問合せが多くなった。

##### 2. 告原稿(データ)の締切について

- ・ 会報作成の入稿締切が当初4月1日との情報であった為、そのつもりで進んでいたが後になって2月末日であることが分かり慌てた。

##### 3. 広告原稿(データ)の確認について

- ・ 掲載を継続する広告主で、「前年の原稿を流用」のケースが多くあったが、この場合でも原稿を送り、校正してもらう作業を行ったことは良かった。

##### 4. 広告料回収方法に独特な“相殺”あり

- ・ 良く利用する飲食店の広告料の回収に注意

##### 5. 総会への出席広告主の「席」について

- ・ 広告主が同窓生の場合は、「椅子席」はありませんので要注意

以上。